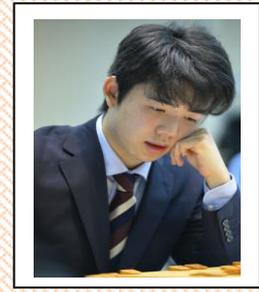


児童朝会 校長の話 7月13・14日

この写真は誰だか見たことがありますか？プロ棋士の藤井聡太さんです。藤井さんは現在高校2年生で、中学2年生の時14歳2ヶ月でプロになり、史上最年少でプロになり有名になりましたね。プロに



なってから無敗のまま29連勝してこれも最年少記録です。そしてプロになって4年目ですが、これまでの3年間、勝率がずっと8割以上で、勝率第一位をとり続けています。どれだけ強いかが分かりますね。

今、棋聖というタイトルに挑戦しています。トーナメント戦で優勝した棋士が、既に棋聖という称号をもっている人に挑戦します。藤井さんはトーナメント戦で優勝し、棋聖戦5番勝負を戦っていて、あと1勝すれば、棋聖のタイトルを取れるところまで来ましたが、実は先週9日に負けてしまって取れませんでした。次の勝負は16日です。楽しみです。

ところで藤井さんはどんな子供だったでしょう。将棋を始めたのは5歳の時、祖父母に教えてもらったそうです。その年から将棋教室に通いましたが、先生から500ページある将棋のルールを書いた本をもらったそうです。まだ読み書きができませんでしたが、符号を読み、1年間で全部理解して記憶してしまったそうです。また、



2年生の時、将棋のイベントで憧れのプロ棋士と手合わせをするイベントで、谷川プロと対局し、時間切れになり谷川プロの方が優勢だったので「引き分けにしよう」と提案したら突っ伏して大泣きし、将棋盤から動かなくなってしまうそうです。お母さんが何とか連れ帰ったようです。また、3年生の時には大きな小学生の大会で準決勝で負けてしまったら大泣きして泣き止まず、3位決定戦を泣いたまま行って勝ち、3位になったそうです。小学生の

頃、負けず嫌いで最後まで絶対に諦めない性格だったようです。

そして、最近インダビューで「もし神様が現れて、何でも望みを叶えてくれると言ったらなにをお願いしますか？」という質問に、将棋に強くなる力をお願いするかと思ったら「神様と一緒に将棋をさせてくださいと願います。」と答えたそうです。本当に将棋をすることが大好きなんですね。

自分の好きなことがあって夢中になって取り組めるって素晴らしいことですね。皆さんも自分の好きなことを大切に、一生懸命取り組んでみてください。